

会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 令和7年度第5回
開催日時	令和7年12月10日（水曜日） 午後7時から午後8時30分まで
開催場所	オンライン開催
出席者	委員：浅見委員、稲葉委員、内海委員、大森委員、佐藤委員 寺澤委員、秦委員 株式会社 ドゥ・アーバン：富山氏、ヒロタ氏 事務局：河野課長、渡辺主任、玉根主事
議題	1 情報誌パリテ36号について 2 企画事業について 3 令和7年度第4回企画運営委員会会議録（案）の承認 4 その他（次回開催日程ほか）
会議資料	1 令和7年度男女平等推進センター企画講座 提案 2 令和7年度男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書 3 令和7年度第4回会議録（案） 4 情報誌パリテ36号初稿
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>《開会》</p> <p>事務局：第5回男女平等推進センター企画運営委員会を開催する。 委員会の人数の確認と会の成立について、8名中7名出席で委員会は成立とする。</p> <p>1 情報誌パリテ36号について</p> <p>アーバン：表紙についてA案、B案検討した。 A案は、悩みで眠れない場合をモチーフとした羊を、B案は、子育てをしている女性や高校生の女の子と一緒に女性等、様々な年代の女性を表現している。 皆さんの意見を伺いたい。</p> <p>委員：B案が良いと思うが、悩んでいる女性のイラストも子どもから高齢者まであった方が良いのではないか。</p> <p>委員：B案が良いと思う。A案は不眠の相談に感じてしまう。</p> <p>委員：B案の方がタイトルも目立って良いと思う。</p> <p>委員：いずれもモノクロなのか。</p> <p>アーバン：今回提示しているものは、大まかなラフ案なので、今後色彩は付ける。 B案がよろしい方は挙手していただけるか。</p> <p style="text-align: center;">～B案多数～</p> <p>アーバン：B案が多数なので、様々な年代の女性を表現して作成する。</p> <p>アーバン：次にp2、3になるが、女性相談の概要を解説している。 右上のグラフは、昨年の実績や相談内容、件数等を簡易に記載している。 タイトルとリード文には、女性相談員のイラストを予定している。</p>	

気になる箇所はあるか。

委員：右上のグラフは、何処のデータかわからないので、出典元を入れた方が良い。

アーバン：了。

委員：相談室の写真は掲載するのか。

アーバン：掲載しない。

委員：相談者の満足度や感想等は掲載できないのか。

事務局：データとして持っていないので掲載できない。

委員：右上のグラフにn数は掲載しないのか。

事務局：総数を掲載してしまうと相談内容の人数が確認でき、相談者が気にしてしまうことを相談員が心配している。

そのため事務局としては掲載しないことにした。

委員：悩みなんでも相談の申込方法や場所、時間等の紹介を文章ではなく、一つにまとめた方が分かり易い。

アーバン：通常は、裏表紙に掲載している。

本文での掲載も検討したが裏表紙の方が目立つので、本文では、「詳細は裏面」の案内誘導を掲載しようと考えている。

委員：了。

委員：グラフで割合を掲載する意味はあるのか。

割合があることで相談を促すことになるか。

アーバン：実施状況を紹介することで相談窓口が身近になると考えている。

アーバン：他に意見がなければ、次のページに移る。

ここでは、相談種類で特に多い、「夫婦関係」と「生き方・こころ」を各1ページに掲載している。

種類を表現するため、優しい感じをだすためにイラストを使用している。

委員：n数の件と同じだが、実際の事例を掲載すると相談者が気にならないか。

アーバン：この内容を掲載しないと掲載する内容がなくなってしまう。

相談員の最終確認で極力個人情報に差しさわりのない内容にしたいと思う。

委員：事例の多くは一般的な内容だが「日々のレシートも細かくチェックされる」は、具体的な内容なので少し脚色する方がよろしいのではないか。

アーバン：了。

事務局：p 5 中段に「医療機関や心理の専門窓口もご案内します」の文章があるが、相談員から特定の相談先の単語は使用しないでほしい旨の要望があった。

実際に医療機関等の具体的な紹介はしていないので、誤解を招かないよう、抽象的に「相談先の情報を提供する」等の文言に変更させていただくかもしれない。

委員：p 4 の「生活福祉課など専門部署」の文言も修正するという事か。

事務局：相談員と調整により修正するかもしれない。

アーバン：他になければ次のページに移る。

見開きで、「親子・親族」、「からだ・病気」、「人間関係」、「仕事・法律・犯罪被害」の4つ種類の相談内容を紹介している。

委員：相談員の資格等のバックグラウンドは紹介しないのか。

事務局：相談員は、相談経験が豊富な方を相談員として採用されている。

採用に際しては資格等の条件はない。

アーバン：下段に先程の裏表紙に誘導する案内文を記載しているが、分かりづらいか。

委員：良いと思うが、p 2 に「まずは電話か申し込みフォームから」という文章があるので、ここにもQRコードを掲載すれば分かり易いのではないか。

アーバン：了。

事務局：p 2 の挿絵だが、相談している様子に変えることはできないか。

委員：相談する部屋の写真はだめなのか。

事務局：写真よりも挿絵の方が温かみがあってよろしくないか。

アーバン：事務局と調整させていただきたい。

事務局：了。

アーバン：先程のページで他に何かあるか。

委員：パリテは学校にも配布するが、子どもの相談は予約する際に案内してくれるのか。東京都のDV冊子等では、人権110番等も掲載しているが、西東京市の子どもの相談窓口を掲載しなくて良いのか。

事務局：母親から子どもに関係する相談がある場合は、一旦女性相談で受けしているが、直接子どもからの相談に関しては、子ども相談を担当している部署への案内を行っている。

裏表紙等に子ども相談を担当している部署等の紹介は掲載することはできる。

アーバン：他にないようなので次のページに移る。

神戸心理療法センター代表の高井先生の文章と国や東京都の相談窓口の一部を紹介している。

事務局：先程ご意見があった西東京市の子ども相談の窓口掲載に関しては、国や東京都の相談窓口の一部を変更すれば掲載できるのでこの紙面で検討したい。

アーバン：ご意見がなければ次のページに移る。

内容は、パリテライブラリーと姻族関係終了になる。

特に意見がないようなので次のページ、パリテ通信に移る。

事務局：記事を書いた方の氏名は記載しないのか。

支障がなければ記載した方が良いのではないか。

なお、個別に入れるのに支障があるのであればリード文に企画委員からの記事等の文言を入れてもよろしいのではないか。

アーバン：了。

アーバン：他に何もなければ、次のページの残りのパリテ通信、編集後記に移る。

編集後記は、各委員に100文字前後の文章をお願いします。

事務局：企画委員1名は、編集後記の記事の提出が無理なのでその枠は削除願いたい。

アーバン：了。

アーバン：最後に裏表紙になるが相談の実施日が未記載なので表記したいと考えている。

その場合、イラストがなくなるか、又は小さくなってしまう。

次回再校で確認をお願いします。

特に意見がないようなので、最後に事務局から何かあるか。

事務局：先程の西東京市の子ども相談を掲載するため、国や東京都の相談窓口の一部掲載を変更したいが、どの箇所を削除すれば良いか意見を伺いたい。

委員：内閣府のDV相談ナビとDV相談+（プラス）のどちらか一方は削除しても良いのではないか。

委員：よりそいホットラインを削除した方が良いのではないか。

DV相談ナビとDV相談+（プラス）は、電話とチャット等で相談手段が異なるので掲載した方が良くと思う。

事務局：DV相談ナビとDV相談+（プラス）は、確かに相談手段が違うので併せて掲載した方が良く思う。

また、西東京の子ども相談は、電話相談やライン相談があるので、どちらを掲載するかは担当課と調整させてほしい。

全委員：了。

事務局：今後のスケジュールだが、初校修正後、24日迄に市に再校データが送付され、1月7日に再校会議を実施することでよろしいか。

アーバン：了。

事務局：他に何かあるか。

特にないようであれば、議題（１）情報誌パリティ36号については終了する。

アーバン：本日は、ありがとうございました。

～退出～

2 企画事業について

事務局：「正しく怖がるインターネット～SNSで絶対に失敗しない方法～」の報告をお願いします。

委員：10月18日に開催し、参加者が少なく残念だったが、参加者のアンケートは好評であった。

対象を子どもがいる保護者にしたので、対象をなくすことや、開催時期の見直し、LINE等の広報の方法について検討する必要があると感じた。

事務局：広報に苦戦していたので、市としても別途小学校等に紹介したりしたが、参加者の確保に繋がらなかった。

今後は広報の手法も再検討していきたい。

事務局：「ノーバディーズパーフェクト講座」の報告をお願いします。

委員：10月から12月にかけて6日間、小さい子供がいる家庭の母親6名の参加があった。アンケートでは横の繋がりができて良かった等の意見があった。

2年に1回開催しているが、お母さん同士の繋がりや、悩みを共有することで笑顔になって子育てができていますので、次回も企画したい。

事務局：事務局主催の「DVを知らなোস～男性被害の存在から見えるもの～」について報告する。

企画委員から男性目線からのDV講座も面白いという意見を伺い、11月の女性に対する暴力をなくす運動期間に開催した。

こちらも広報に苦戦し、結果的に9名の参加となったが、アンケート結果では男性被害者の現実を知っていただけた貴重な体験になったと思っている。

委員：男性の参加はあったのか

事務局：女性の参加が7名で男性は2名であった。

委員：一般の方なのか。

事務局：他自治体の男女平等関係の職員等が参加されていたので、一般の方よりは関係機関の方に興味があったようだ。

事務局：「（仮）食品サンプル作り」は、実施も含め継続して調整させていただく。

3 令和7年度第4回企画運営委員会会議録（案）の承認

委員長：修正箇所はあるか。

委員長：p2「相談内容としてDVは重い。相談するハードルを下げるには疑問がある。」は文章的に、「相談するハードルを下げることには疑問がある。」の方が良い。

委員：この内容は、1人の人が発言した言葉ではないのではないかと。

事務局：女性相談を気軽に受けてもらうには、DVを取り上げてしまうと内容が重くなってしまうので、そのハードルを下げることには疑問がある、という意見だったと思う。

委員：女性相談を身近に思ってもらうには、DVの相談内容を前面にだしてしまうと重いのでハードルが上がってしまい、女性相談を身近に思ってもらえない。

DV以外の相談内容を紹介してハードル下げた方が良いという趣旨だったと思う。

事務局：了。

趣旨が分かり易い文章に変更する。

全委員：了。

委員長：他にあるか。

～修正なし～

事務局：指摘事項を修正し、令和7年度第4回企画運営委員会の会議録（案）を承認する。

4 その他

事務局：次回の開催は、令和8年1月7日（水）午後7時から8時30分を予定している。

議題は、「情報誌パリテ36号の校正について」を予定している。

委員から他に何かあるか。

委員：11月19日は国際男性デーなのでパリテで宣伝できたら良いと思う。

事務局：他に何もなければ、本日の議題は終了する。

《閉会》